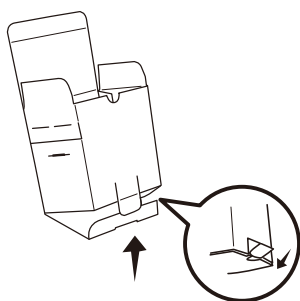
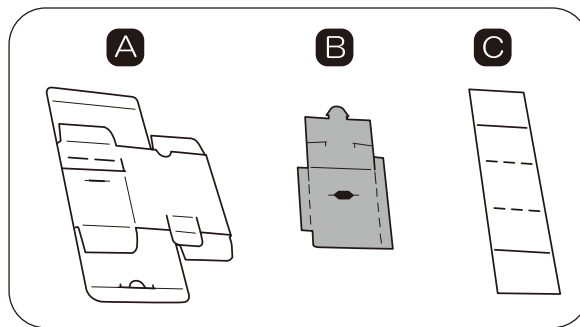


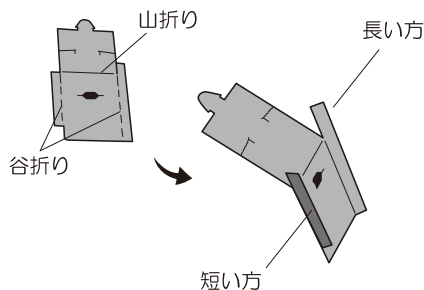
『お薬束』の組み立てかた



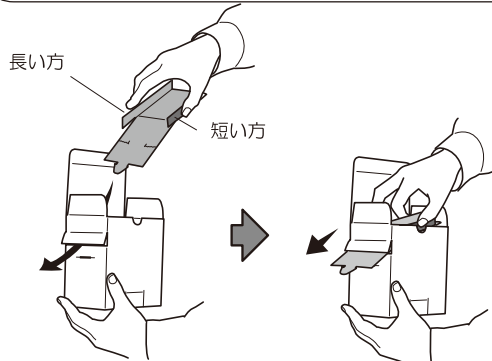
組み立て動画はこちら→



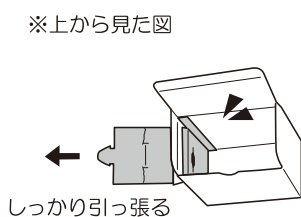
① Aの底を組む



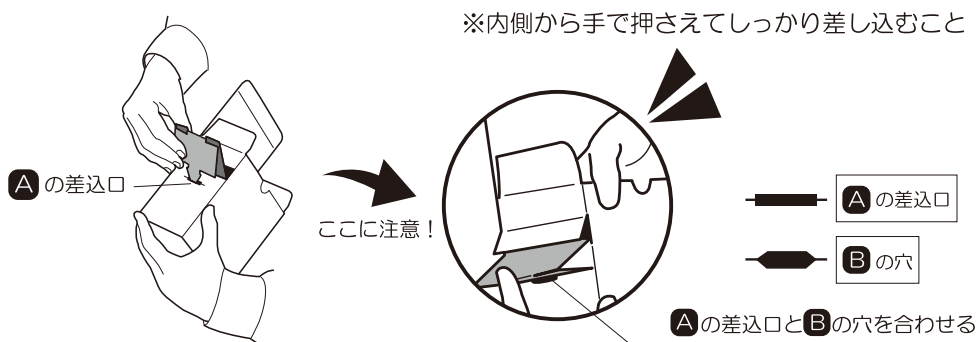
② Bの折り目をつける



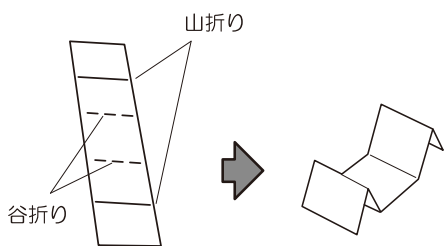
③ BをAの箱の内側から差し込む



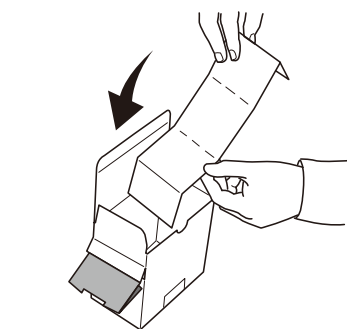
④ BをAの箱の内側にぴったりつける



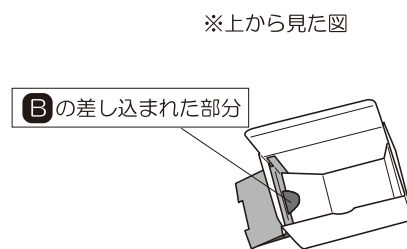
⑤ 外に出ている部分を折り曲げ、Aの差込口とBの穴を合わせた部分に差し込む



⑥ Cの折り目をつける

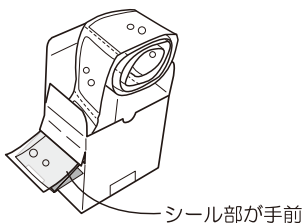


⑦ 図のように斜めから入れる

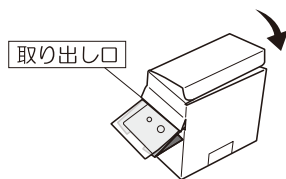


⑧ Bの差し込まれた部分より下にMの字になるように固定する

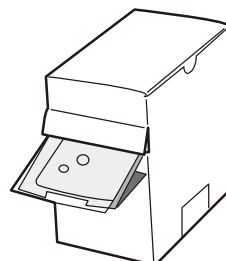
【薬の設置の仕方】



⑨ お薬を設置する



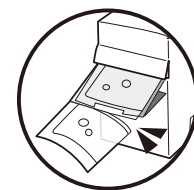
⑩ 取り出し口から薬を出した状態でフタをする



完成！！

【使用方法】

一回分ずつミシン目に沿って切りとり、ご使用ください



裏面の「ご使用になる前に」を必ずお読み下さい。

ご使用になる前に本書を必ずお読みください

■本書は大切に保管し、必要時に取り出して読めるようにしてください。

⚠️ ご注意

- これは分包化された薬専用容器です。それ以外の目的でご使用にならないでください。
- お子様の手の届かないところに保管し、保護者の方が必ずご使用し、取り扱いには十分お気をつけください。
- 使用する場合は、平らな場所に置いて使用してください。
- 容器を逆さにしたり、振り回すと薬包がとび出したり中に入り取り出しにくくなります。
- 強い衝撃を与えたり、高い所から落下すると破損の恐れがあり危険です。ご注意ください。
- 薬包は1回分ずつご使用ください。取り出しすぎた場合は、設置の仕方を参照の上容器を開けて設置し直してください。ご不明な場合は、設置された方（薬剤師等）にお尋ねください。
- 直射日光等による色あせにご注意ください。
- 本製品は紙製です。火気厳禁です。また水などに濡れると劣化が早くなります。ご注意ください。

【薬包が逆戻りする場合】

最後に2～3個空包を付けていただくと、逆戻りしにくくなります。

